

(5) 実用発電用原子炉施設における放射性廃棄物管理の状況(1995年度)

発電所名		放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物		
		放射性気体廃棄物		放射性液体廃棄物 (³ Hを除く)
		放射性 希ガス (Bq)	放射性 ヨウ素 [¹³¹ I] (Bq)	
日本原子力発電(株) 東海発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	2.5×10 ¹⁴ 5.8×10 ¹⁴	1.6×10 ⁶ -	8.9×10 ⁶ 3.7×10 ¹⁰
日本原子力発電(株) 東海第二発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 1.4×10 ¹⁵	*2 N.D. 5.9×10 ¹⁰	*3 N.D. 3.7×10 ¹⁰
日本原子力発電(株) 敦賀発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	3.8×10 ⁸ 1.7×10 ¹⁵	*2 N.D. 3.8×10 ¹⁰	9.4×10 ⁴ 7.4×10 ¹⁰
東北電力(株) 女川原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 2.6×10 ¹⁵	*2 N.D. 1.1×10 ¹¹	*3 N.D. 7.4×10 ⁹
東京電力(株) 福島第一原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 8.8×10 ¹⁵	3.7×10 ⁶ 4.8×10 ¹¹	*3 N.D. 2.2×10 ¹¹
東京電力(株) 福島第二原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 5.5×10 ¹⁵	*2 N.D. 2.3×10 ¹¹	*3 N.D. 1.4×10 ¹¹
東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 6.3×10 ¹⁵	*2 N.D. 2.2×10 ¹¹	*3 N.D. 2.2×10 ¹¹
中部電力(株) 浜岡原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 5.1×10 ¹⁵	*2 N.D. 2.9×10 ¹¹	*3 N.D. 1.4×10 ¹¹
北陸電力(株) 志賀原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 1.1×10 ¹⁵	*2 N.D. 3.0×10 ¹⁰	*3 N.D. 3.7×10 ¹⁰
中国電力(株) 島根原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	*1 N.D. 2.5×10 ¹⁵	*2 N.D. 1.3×10 ¹¹	7.0×10 ⁴ 7.4×10 ¹⁰
北海道電力(株) 泊発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	2.5×10 ⁹ 1.1×10 ¹⁵	*2 N.D. 1.1×10 ¹⁰	*3 N.D. 7.4×10 ¹⁰
関西電力(株) 美浜発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	1.6×10 ¹¹ 2.1×10 ¹⁵	1.6×10 ⁵ 7.4×10 ¹⁰	4.8×10 ⁵ 1.1×10 ¹¹
関西電力(株) 高浜発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	2.1×10 ¹¹ 3.3×10 ¹⁵	2.4×10 ⁵ 6.2×10 ¹⁰	*3 N.D. 1.4×10 ¹¹
関西電力(株) 大飯発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	5.1×10 ¹¹ 3.7×10 ¹⁵	*2 N.D. 1.0×10 ¹¹	*3 N.D. 1.4×10 ¹¹
四国電力(株) 伊方発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	1.1×10 ⁹ 1.5×10 ¹⁵	*2 N.D. 8.1×10 ¹⁰	*3 N.D. 1.1×10 ¹¹
九州電力(株) 玄海原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	1.3×10 ¹¹ 1.6×10 ¹⁵	*2 N.D. 4.3×10 ¹⁰	*3 N.D. 1.1×10 ¹¹
九州電力(株) 川内原子力発電所	原子炉施設合計 年間放出管理目標値	3.9×10 ¹⁰ 1.6×10 ¹⁵	*2 N.D. 6.2×10 ¹⁰	*3 N.D. 7.4×10 ¹⁰

- *1 検出限界濃度は 2×10⁻²(Bq/cm³) 以下である。
- *2 検出限界濃度は 7×10⁻⁹(Bq/cm³) 以下である。
- *3 検出限界濃度は 2×10⁻²(Bq/cm³) 以下である。(⁶⁰Co で代表した。)
- *4 東海第二発電所への移送分を除く。
- *5 東海発電所からの搬入分(12,500本)を含む。
- *6 東海発電所からの搬入分(7,196本相当)を含む。
- *7 東海発電所からの搬入分(1,032本)を含む。
- *8 低レベル放射性廃棄物処理センターへの搬出分。
- *9 今年度焼却分(1,820本相当)を含む。
- *10 今年度焼却分(28本相当)を含む。

放射 性 固 体 廃 棄 物								
ドラム缶 発生量 (本)	その他の 種類の 発生量 (本相当)	ドラム缶 累積 保管量 (本)	その他の 種類の 累積保管 量 (本相当)	ドラム缶 焼 却 減 容 量 (本)	ドラム缶 圧 縮 減 容 量 (本)	ドラム缶 搬 出 減 容 量 (本)	その他の 種類の 圧縮減容 量 (本相当)	貯 蔵 設 備 容 量 (本相当)
524	292	*4 116	*4 140	0	0	0	0	約 1,600
124	624	*5 25,344	*6 17,232	*7 1,608	0	*8 960	0	約 73,000
1,304	2,536	36,173	13,216	0	0	*8 640	*9 1,820	約 85,000
2,976	0	11,240	0	808	0	*8 960	0	約 20,000
3,429	0	207,675	230	7,704	0	*8 8,000	0	約 298,500
914	0	18,633	0	0	0	0	0	約 32,000
645	0	5,162	0	0	0	0	0	約 30,000
60	2,008	13,925	16,320	0	0	*8 1,920	0	約 42,000
224	0	692	16	0	0	0	0	約 5,000
1,911	329	23,723	4,243	754	0	*8 1,600	*10 181	約 35,500
411	8	1,749	75	0	0	0	0	約 18,000
2,675	470	21,544	2,591	336	0	*8 640	*9 343	約 35,000
1,579	22	34,664	948	654	0	0	0	約 50,600
1,746	61	16,114	1,806	76	0	*8 2,240	0	約 38,900
1,757	146	9,626	1,531	1,128	0	*8 640	0	約 38,500
1,523	129	14,176	2,852	1,367	0	*8 960	0	約 29,000
925	42	5,729	223	142	0	0	0	約 17,000

*2 検出限界濃度は 7×10^{-9} (Ba/cm³) 以下である。

*3 検出限界濃度は 2×10^{-2} (Ba/cm³) 以下である。(⁶⁰Coで代表した。)

*8 低レベル放射性廃棄物埋設センターへの搬出分。

*9 今年度焼却分(194本相当)を含む。

*10 2号機蒸気発生器保管倉庫に蒸気発生器2基、保管容器277m³保管。(当該気管中の発生量：なし)
1,3号機教養蒸気発生器保管庫に蒸気発生器2基、保管容器222m³保管。(当該気管中の発生量：蒸気発生器2基、
保管容器222m³)

*11 A蒸気発生器保管庫に蒸気発生器3基、保管容器363m³保管。(当該気管中の発生量：165m³)

B蒸気発生器保管庫に蒸気発生器3基、保管容器172m³保管。(当該気管中の発生量：蒸気発生器3基、保管容器172m³)

*12 蒸気発生器保管庫に蒸気発生器4基、保管容器1008m³保管。(当該気管中の発生量：なし)

*13 蒸気発生器保管庫に蒸気発生器2基、保管容器90m³保管。(当該気管中の発生量：なし)

前年度末累計保管量に当該年度発生量を加えた量と一致しないのは、換算後の端数処理による誤差である。